

# 7月は自分を振り返り、新たな目標をもつ！

## 3者懇談会を通じて、成長する

先日第1回定期テストは、どうだったでしょうか？1年生は初めて、2年生は学習に対する自分の理解度を知る、3年生は進路につながるテストだったと思います。第1回目のテストだったこともあり、テスト前の放課後の課外学習では、一生懸命勉強する生徒の姿がたくさん見られました。

そして、7月11日（金）からは、3者懇談会が始まります。1学期のがんばりを生徒・保護者・担任とで「振り返り、確認し、新たな目標」をもつ懇談会にしたいと思います。そのときに見ていただく学習成績についてですが、まず評価の観点点が3つあります。「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」。これらの観点点について、それぞれ評価規準と照らし合わせながらA、B、Cの3段階で「評価」します。そして、その評価をもとに5段階の「評定」をつけます。

三者懇談会では、評価・評定をもとに、現時点での学力を確認するとともに、今後どのようにがんばっていったらいいのか、「新たな目標」を一緒に考え、「子どもが成長」する機会にしたいと思います。もちろん学習成績のことだけではなく、学校生活のようす、家庭でのようすなど、いろいろなお話ができればと思います。どうぞよろしくお願いします。

※懇談の時間ですが、教職員の勤務時間内（16時55分まで）に実施できますよう、ご協力いただけましたら幸いです。

## バックミュージックが流れる夏休みを！

22日（火）から約1ヶ月の夏休みがはじまります。「やったー！1ヵ月もある」と思い、終わってみれば「短かったなあ…」と思うのは、誰しも経験のあることではないでしょうか。

毎年、「夏休みのしおり」に校長の言葉を載せています。昨年度は、娘との「大文字山ハイキング」、今年は、息子との「化石掘り」について書かせていただきました。今は子どもたちも大きくなり、夏休みといっても小さい頃のような思い出を作ることは少なくなりましたが、今では1つ1つが輝く思い出になっています。

それと、今年は昭和100年です。TVの番組でも昭和を振り返る曲が多く流れています。以前に道徳を指導されている先生にこんな言葉をいただきました。「乾くん。人生はドラマなんだよ。TVの青春ドラマで主人公が走り出す時に軽快なバックミュージックが流れるだろ。人は、それぞれにそのシーンに合った音楽をもっているんだよ！それが流れるか、流れないか。流れるって豊かじゃないか。学校は、そんな感性も育てないといけないんだよ！」

みなさんは、今年の夏休みはどのようにすごしますか？部活でも、勉強でも、お手伝いでも、趣味でも…「今年の夏はこれがんばった！！」と言えるものを残したいですね。そして、怪我や事故、熱中症などに十分注意しながら、どんなバックミュージックが流れるのか、思い出に残る夏休みにしてください。休み中に何か気になることなどがありましたら、学校まで連絡ください。 ☎075-315-1531

## 保護者の皆様へ

3ヵ月間ありました1学期が終わろうとしています。振り返りますと、4月の入学式や5月の休日参観やPTA活動、6月には、1年生は校内レクリエーション、2年生は校外学習、そして、3年生は修学旅行と大きな行事がありました。先週の6月25日には、生徒会が中心となって運営し、進行と採決をする、生徒総会が行われました。この総会は、生徒会の1番の取り組みであり、生徒が生徒会の一員として自分たちの学校生活をよりよいものにするために提案をするものです。すべての提案が通るわけではありませんが、生徒全員が学校運営に参加し、その結果、学校に愛着をもつことにつながります。それが、立派に行えていることは、西京極中学生在が学校生活を大切に、学校を大切に想ってくれているからです。

子どもたちは、1学期を通して大きく成長をしております。1年生はあどけなさから、少し引き締まった中学生らしい表情になり、自分の目標に向かって歩む姿は頼もしく感じます。2年生は、校外学習で京都の素晴らしさに気付き、2学期からは、部活動や生徒会の主役となり、学校の中心となり責任感が出てきます。そして、3年生は修学旅行で見せてくれたみんなで楽しむ力と団結力。そして、最後の部活動や夏季大会、学校生活で力を出し切ることで「自分の進路」が見えてきます。

ことわざに「二兎を追う者は一兎をも得ず」とあります。これは、先人の人々の経験から「同時に違った二つの事をしようとするれば、結局どちらも成功しない」というたとえです。このことわざは、「一つの事をすれば、必ず成功する」という意味でもありません。私の持論ですが、生徒には「二兎追いかける」ことを進めます。二つの事をすれば、もしかしたら、二つの成功を手にする可能性があるからです。少し背を伸ばして、高い目標を設定し、部活動と勉強、生徒会と勉強など、二つを同時にがんばる。大丈夫です！自分を信じて努力を続ければ、必ず成功します。

そして、保護者様へのお願いです！子どもががんばる時、歩み出そうとしている道を認めてあげて、後ろからそっと支えてあげてください。それだけで十分です。今後も、中学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【7月行事予定】

1	火	2年生学習確認プログラム	
2	水	2年生華道体験	
3	木	3年生薬物乱用防止教室	
4	金	レベルアップ週間(～10日)	SC
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	3年生租税教室	
9	水	1年生喫煙防止教室	
10	木		
11	金	三者懇談会①	SC
12	土		
13	日		
14	月	三者懇談会②	
15	火	三者懇談会③	
16	水	三者懇談会④	
17	木	三者懇談会⑤	
18	金	風の式(終業式)	SC
19	土		
20	日		
21	月	海の日	
22	火	夏季休業開始、授業予備日	
23	水	授業予備日	
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		

※行事予定は変更になる場合があります。

## PTA役員5年歴任者に

## 感謝状が贈られます！

京都市PTA連絡協議会は、PTA活動に永年ご尽力いただいたPTA役員を表彰されておられます。本年度、本校より2名のPTA役員に感謝状が贈られることになりました。

谷口 妙恵 様 （令和6年度PTA役員）  
谷内 幸誉 様 （令和6年度PTA役員）

この感謝状は、小学校と中学校を通じて、PTA活動を5年以上続けてこられた役員とその活動の精神に贈られるものです。本校から2名の役員が感謝状を贈られることは、大変名誉なことです。そして、何よりも谷口様と谷内様の絶え間ない、子どもたちに対する深いはぐくみ愛情と学校教育活動へのご尽力を小学校と中学校に変わらなく注いでいただいたこと、感謝しております。今までありがとうございました。そして、おめでとうございます。



修学旅行を終えて

3年生は、6月4・5・6日に2泊3日で沖縄方面に修学旅行に行ってきました。残念ながら、全員での参加は叶いませんでしたが、全員が参加しているとの思いで行動し、無事に帰ってくることができました。これも、保護者様の日頃からの本校教育へのご理解とご協力の賜物と考えております。ありがとうございます。6月の沖縄方面は梅雨時期ですが、そこは、西京極中学校の子どもたち。日頃の行いも影響したのか、那覇の空港に着くと同時に雨が上がり、まさに青い空とコバルトブルーの海の3日間をすごしました。

少し、修学旅行を振り返ってみたいと思います。前日の3日（火）の結団式では、修学旅行実行委員の司会のもと、委員長の「家族や家の人への感謝」の挨拶や各先生からのお話など、徐々に気持ちが整い、しっかりとした気持ちで次の日を迎えることが出来ました。そして、4日（水）は朝が早かったですが、全員で気持ちよくスタートすることが出来ました。伊丹空港で飛行機に乗り、離陸する瞬間は歓声が起こり、那覇に着くと南国の気候と京都では見られない植物などにウキウキしました。

沖縄県に着くと、はじめに「平和学習」に取り組みました。日本は太平洋戦争末期の地上戦から80年の節目を迎え、この日、天皇ご一家が沖縄県に来られ、犠牲者の霊を慰められました。同じく、私たちも「ひめゆりの塔」の資料館の展示を鑑賞し、実際にガマに入り、沖縄戦の歴史的教訓を学びました。ガマの入り口は住宅の隣にあります。沖縄は、「戦争は生活の中にある」もの。その事実を体現し、こころを揺さぶられました。

そして、もう1つの大切な学習、「自然学習」に取り組むため、沖縄本島北部の大宜味村に向かいました。海沿いを走るバスから見える風景は、青く輝く空と海、緑豊かな木々たちの大自然が本当に美しく、京都とは違う自然に魅了されていると、バスは「道の駅おおぎみ やんばるの森 ビジターセンター」に到着しました。子どもたちを迎えにたくさんの民家の方々が来ていただいている中で、入村式を行いました。また、その時に海に沈む夕日が美しく、式の途中ですがみんなで眺めてしまいました。（どんな感じがといいますと、クロード・モネが1872年に描いた、「印象・日の出」のような情景です。タイトルは日の出ですが、今回は、「印象・夕日」です。）校長の挨拶で思わず「お昼からたくさんの活動をしてきた子どもたちは、お腹がペコペコです。美味しい沖縄料理をたくさん食べさせてあげてください。」と言うと、民家の方々の優しい笑顔が見られました。子どもたちと民家の人は初対面ですが、「笑顔」を共通に、ぐっと距離が近くなりました。

2日目も青く輝く空と海、快晴です。子どもたちは、各民家で自然体験や文化体験をしています。沖縄の伝統衣装である「琉装」に着替え、沖縄舞踊を教えていただいたり大宜味村のやんばるの森を学んだり、バナナ農園でバナナの苗を植えたり夜は星を見に行ったり、貝殻でアクセサリーを作ったり…、中でもビーチで遊ぶ姿は爽やかで楽しそうで、それぞれに「沖縄」を満喫していました。夕方は、地元の小学校の体育館をお借りして、みんなでレクリエーションを行いました。たくさんの催しをみんなで楽しみ、いい思い出が出来ました。最後は、民家の方々と一緒に「島人ぬ宝」を歌い、踊って盛り上がりました。

3日目はいよいよ最終日です。私の退村式の挨拶では、『「ありがとうございました。」とお礼を言わないといけませんが、お礼よりも「なんか、寂しいですね』と伝えました。子どもたちは、民家での2日間は、今までに体験をしたことのない優しさや思いやりを感じたと思います。自分の親やお家の方が優しくしてくれるのは当たり前かもしれませんが、他人が愛情を注いでくれることはあることですが、当たり前ではありません。人の優しさに触れた2日間に民泊体験のよさを感じました。実は、沖縄では中学校を卒業すると地元以外の高校に行くことが多く、家から子どもたちが出て行ってしまうことが多いそうです。だから、中学生には特別な思いがあります。島の人たちは、子どもをこころから大切に思っておられますし、中学生は、「島人ぬ宝」なのです。

お昼前から国際通での班別研修です。班ごとに家族や家の人にお土産を探す姿が見られました。「大きなシーサーがある」から見に行こう！と買物だけでなく名物も見逃さない探究心や、猫店長とたわむれたり、大好きなTシャツのお店の前を何度も通って、「いいなあ…」など、それぞれに楽しむ姿が見られました。そして、意外と帰りの飛行機の離陸時や着陸時は歓声が出ず、みんな疲れた表情でした。沖縄で一所懸命に活動した証拠ですね、お疲れ様！最後に、解団式があり、委員より、「感謝」について挨拶があり、家族や家の人への待つ京都へとバスで移動しました。下車するところには多くの保護者様やお家の人が出向いに来ていただいております、子どもたちは安心したと思います。ありがとうございました。

各ご家庭では、修学旅行のお土産話を聞いていただけたと思いますが、3日間で少し大人に成長したお子さまを感じていただけたのではないのでしょうか。それは、与えられてメニューを楽しむだけでなく、一人一人が自分から積極的に働き掛け、民家の方々とコミュニケーションを取り、活動したからだと思います。学校教育は「遊園地型の教育」と言われます。遊園地では、乗り物が用意され楽しませてくれます。次から次に用意されている環境です。しかし、民泊は、遊園地型ではなく「原っぱ型の教育」に例えられるように、自分たちでルールを作り、自分たちで遊びを見つけて創造しなければなりません。それを可能にするのは、「人にはやさしさ」があるからです。私は退村式の挨拶で、「民家の方々にお世話になったこと、愛情を注いでくださったこと、この経験は、決して忘れてはいけません！いつか、自分でお金を稼げるようになったら、この沖縄に帰ってきてもいいんじゃないですか」と伝えました。学年だよりでも、「5月は、人について考える！」を書きましたが、今回の修学旅行で経験したこと、しっかりと考えて、明日からの学校生活に生かしてほしいと思います。「ほんと、人って、いいもんですね！」

最後になりましたが、子どもたちにこのような機会を与えていただいた保護者様やお家の人、ありがとうございました。いろいろな事情により参加できなかった子どももいましたが、まだまだ、中学校生活は続きます。人は、体験と同じぐらい重要なものにイメージする力があります。この文章を読んで、なんとなく子どもたちの成長をイメージしてもらえたらうれしいです。今後よろしくお願いいたします。

【 8月行事予定 】

1	金		
2	土		
3	日		
4	月		
5	火	給食予約システム(9月分)×切	
6	水		
7	木	学校閉鎖日	
8	金	学校閉鎖日	
9	土	学校閉鎖日	
10	日		
11	月	山の日	
12	火	学校閉鎖日	
13	水	学校閉鎖日	
14	木	学校閉鎖日	
15	金	学校閉鎖日	
16	土		
17	日		
18	月	学校閉鎖日	
19	火	学校閉鎖日	
20	水	夏休み課題学習会 9:30～11:20	
21	木		
22	金	夏休み課題学習会 9:30～11:20	
23	土		
24	日		
25	月		
26	火	星の式(始業式)	
27	水	身体計測	
28	木	3年生高校出前授業	
29	金	教育実習開始(～9/19)	SC
30	土		
31	日		
※行事予定は変更になる場合があります。			

